

誤リテ認定セラルモノナリト思惟セリ。

故ニ「ランゲハコルレ」等ノ云フ「抗酸性」「ザプロフィテン」ガ動物通過ニヨリテ毒力昂進セシメ得ルト云フ事未ダ充分ナル證明無シト云ヒ尙進ンデカ、ル毒力昂進ハ惹起セザルモノト認メント欲ス。

(今村)

談叢

コノ「結核」初刊ハ思イガケモナクコッホ先生ガ結核菌發見ヲ伯林醫科大學生理學教室ニテ公ニサレシ日ト年コソ異ナレ月日モ同ジ三月二十四日デアルソコデ結核ノ神トモアガメラレル先生ノ年代歴ヲ照會シテ見ヨウ、(幹事)

ロベルト、コッホ先生歴

一八四三年十二月十一日獨逸クラウスタールニ生レル

一八六二年四月 十九歳ノトキギョツチンゲン大學ニ醫學ヲ學ブ

一八六六年 二十四歳デギョツチンゲンニテドクトルノ學位ヲ得ハンノーベルデ醫師試験ニ合格

一八七一年 二十九歳ノトキ獨佛戰爭ニ參加

一八七二年 三十歳ノトキウオルスタイン市ノ開業醫トナル

一八七六年 三十四歳ノトキノ脾脫疽菌ヲ發見セラル

一八七八年 三十六歳ノトキ敗血性菌六種ヲ發見セラル

一八八〇年 三十八歳ノトキ伯林國立研究所委員ニ任ゼ

ラル

一八八一年 三十九歳ノトキ透明固形培養基發見セラル

一八八二年(三月二十四日) 四十歳ノトキ結核菌發見ヲ

伯林醫科大學生理學教室ニ於テ開カレシ生理學會席上

ニテ發表セラル

一八八三年 四十一歳ノトキ「コレラ」菌發見セラル

一八八五年 伯林大學教授ニ任ゼラル

一八九〇年 四十七歳ノトキ「ツベルクリン」發見セラル

一八九一年 四十八歳ノトキ伯林大學教授ヲ辭シ研究所

長トナル

一八九七年 五十四歳ノトキ TO TR ヲ分チ新「ツベルクリ

ン」ヲ發表セラル

一九〇一年 五十八歳ノトキ最新「ツベルクリン」ヲ發表

セラル

一九一〇年 晩年ニ於テ無蛋白「ツベルクリン」發表セラ

ル

一九二〇年五月二十七日バーデンバーテンニテ逝去セラ

ル

東京市療養所ニ於ル患者食餌ノ熱量

二就テ

東京市療養所ニテ患者ニ與フル食餌ノ熱量ニ就テ二三ノ方面ヨリ質問ニ接セシヲ以テ誌上ニテ簡單ニ述ベシ。常食ノ一日平均熱量ハ約二五〇〇「カロリー」ニシテ内一八〇〇「カロリー」ハ副食物ヨリ取ル、然シテ一日ニ與フル蛋白質ノ量ハ約九〇瓦ナリ。

米飯ノ量ハ制限セザル故ニ食慾盛ナルモノニハ之レ以上ノ米飯ヲ猶肝油ニ耐ヘルモノニハ之レヲ與ヘ、其外間食モ或範圍内ニテ許セル故ニ是等ニテ得ル不定ノ熱量モ亦僅少ナラズ。

上記ノ熱量ハ普通ノ獻立ヲ平均セルモノニシテ此外臨時ニ滋養價ニ富ミテ患者ノ嗜好ニ適セル食品ヲ與フ。

今左ニ獻立表ノ一部ヲ掲ゲテ參考ニ供セン。(春木秀次郎)

大正十二年三月患者賄獻立表

日		朝		晝		夕	
一	水	煮豆	千大根 味喰汁	むつ蓮 コク煮	焼魚 ニヤク白和		
二	金	福神漬 豆腐	茶	里芋大根 生揚	牛肉うどん		奈良漬